

報道関係者各位

2019年5月17日

リネットジャパングループ株式会社

## 東北震災復興支援活動 6年目

### 仙台、気仙沼の児童館などに絵本の贈呈式・寄贈をしました

リネットジャパングループ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：黒田武志。以下リネットジャパン）は、2014年より東北震災復興支援として児童館などへの絵本の寄付活動を行っていますが、本活動の6年目の今年も5月14、15日の両日、仙台市、気仙沼市の児童館など5か所に約1,000冊の絵本や文具などを寄付しその贈呈式を行いました。

本活動は、リネットジャパンが中心となり、ネットヨタ仙台株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：三浦 勇治）、特定非営利活動法人ブックサポート ONE（愛知県名古屋市、理事長：林 英一）が、東北震災復興支援として行っている活動です。震災により東北地区の多くの児童館が被害を受けましたが、それらの児童館で建物の修復や建て直しが進む一方、子供たちが読む絵本などの整備が遅れていたことから、本活動を2014年にスタートさせました。

リネットジャパンは、日本最大級のネット中古書店 NETOFF を運営しており、その商品を活用して児童館などへの絵本の寄付活動を2010年から名古屋市内の児童館を中心に続けています。その活動は10年目になり、名古屋市内すべての児童館に寄付をするなどしてきましたが、東北の震災復興の支援活動もその一環の社会貢献の取り組みとなります。

リネットジャパンは、経営理念に「ビジネスを通じて“偉大な作品”を創る」を掲げ、収益と社会性の両立したビジネスモデルを“偉大な作品”として様々な新規事業にチャレンジをしています。社会貢献活動として2007年からスタートしたNPOへの寄付の取り組み「スマイルエコプログラム」ではこれまで累計7,000万円を越える寄付を、また、2010年からの児童館への絵本寄付活動を行ってきました。そして、社会貢献活動からさらに発展させ、経営理念に掲げる収益と社会性の両立したビジネスモデルを構築すべく、小型家電リサイクル事業での知的障がい者雇用創造モデルへの取り組み、カンボジアにおいて金融で貧困問題の解決を図るべくソーシャルなマイクロファイナンス「Chamuroeun」社の経営など事業テーマ自体を社会性のある領域に取り組み、経営理念の実現を目指しています。

これからも、リネットジャパンは経営理念「ビジネスを通じて“偉大な作品”を創る」の実現に向け、収益と社会性の両立モデルに取り組んで参ります。

以上

【贈呈式の様子 仙台市内児童館】



- 本件に関する報道関係者様 お問い合わせ先 -  
リネットジャングループ株式会社 IR担当: 林 TEL: 052-589-2292 FAX: 052-589-2294



(Page 3/3)

### 当 社 概 要

- [会 社 名] リネットジャパングループ株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 3556)
- [本社所在地] 名古屋市中村区平池町4丁目グローバルゲート26階
- [設立年月日] 2000年7月
- [代 表 者] 代表取締役社長 黒田武志
- [資 本 金] 9.7億円(2019年1月31日現在)
- [従 業 員] 国内300名、海外300名
- [事 業 内 容] ① カンボジア事業  
カンボジアにおける車両販売、マイクロファイナンス、リース、人材送出し
- ② ネットリサイクル事業  
「環境省・経済産業省の認定事業者」としてパソコン・小型家電回収
- ③ ネットリユース事業  
「本、CD・DVD、ゲームソフト、ブランド品等」の中古品ネット買取・販売
- [ホームページ] <http://corp.renet.jp/>